

浜名湖カップ2022

(JWA JAPAN PROTOUR 2022 FOILFORMULA 第4戦)

2022年度JWAプロツアーfoil 合計4戦

●2月24～27日

2022 ホテルローカルベースカップ

(JWA JAPAN PROTOUR 2022 FOILFORMULA 第1戦)

(宮古島)

●6月4～5日

蒲郡カップ2022

(JWA JAPAN PROTOUR 2022 FOILFORMULA 第2戦)

●7月16～17日

ウインドサーフィン・ウイングフォイル *ドリームカップ2022*

(JWA JAPAN PROTOUR 2022 FOILFORMULA 第3戦) 横須賀 津久井浜

(wing jwsa ジャパンツアー第3戦)

●9月3～4日

浜名湖カップ2022

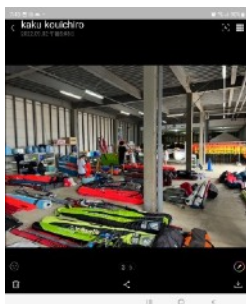
(JWA JAPAN PROTOUR 2022 FOILFORMULA 第4戦)

最終戦は、3年振りに開催の浜名湖カップ2022 大会運営の市川様を始め運営の皆様、地元の皆様、そして、ご協賛企業各社様、及びご協賛ショップ各社様のご協力とご理解のもと、大会を開催することができました。本当にありがとうございました。

参加者は、レジェンドプロ登録選手から若手Iqfoil選手まで幅広い層の36名のエントリーを頂きました。パリ五輪も2年前になり、欧州遠征組も多くいる中、たくさんの選手のエントリーを頂き、ハイレベルの闘いが繰り広げられました。

初日は12時過ぎからの南東風

今回の開催場所は、三ヶ日青年の家沖で、南東風は、適度な強弱や振れがあり、コースレースとして最高の風向！



(三ヶ日青年の家 倉庫)

風の入りはじめは、海上10～14knot (ブローで16～18knot)

コースは、ソーセージコースで上マークの少し下側にオフセットマーク

アップウインドクラスはコース2周

オープンクラスはコース1周

若手Iqfoil選手は9.0m²のフロントウイング900でフルチューニングVS.レジェンドプロ選手は10.0m²にフロントウイング1000でフルチューニングの対決です。

富澤選手が安定してトップをキープ！そこに国枝プロ、斎藤選手が安定して上位を形成。

総合でも5番に付けている女子8.0m²Iqfoilの新嶋選手も大注目です。



(スタボーVS.ポートスタート対決)

二日目も昼過ぎから南東は入り始め、3本成立。

合計7本成立。本当に素晴らしい形で最終戦を締めくくることができました。

2022年度JWAフォイル・フォミュラプロツアーにご参戦頂き感謝しております。

来期も是非ともエントリーお待ちしております。

JWA フォイル・フォミュラ委員会 香村

アップウインドクラス 男子表彰

優勝 富沢 慎 (トヨタ自動車東日本)

第2位 国枝 信哉 (LOFTSAILS/TEARS/M.R.C/PATRIK/LOKEFOIL/PROLIMIT/N1fin/BREAKEROUT/ X BOOM/StreamTrail)

第3位 斎藤 雄悟 (同志社大学/かんとりーはーばー)

第4位 金上 颯大 (SEVERNE,/STARBOARD/RASHwetsuits,/overboard/SEVENSEAS/ファンズ
アスリートクラブ/明治学院大学)

第5位 新嶋 莉奈 (エリエール)

第6位 山田 昭彦 (DUOTONE/FANATIC/PROLIMIT/TEARS/M.R.C/LOKEFOIL/F4)



アップウインドクラス 女子表彰

優勝 新嶋 莉奈 (エリエール)

第2位 小嶺 恵美 (FSエンジニアリング/エアタイトウエットスーツ)

第3位 山辺美希 ((株)サガミ)



オープンクラス総合表彰

優勝 今井啓介 (シャロウリーフ/M.R.C)

第2位 高野 智津子 (TEARS/M.R.C)

第3位 木村 政敏 (スプーキー)



オープンクラス 女子表彰

優勝 高野 智津子 (TEARS/M.R.C)

JWA JAPAN PROTOUR 2022 FOILFORMULA 年間ランキング

メンズ

優勝 富沢 慎 (トヨタ自動車東日本)

第2位 国枝 信哉 (LOFTSAILS/TEARS/M.R.C/PATRIK/LOKEFOIL/PROLIMIT/N1fin/BREAKEROUT/ X BOOM/StreamTrail)

第3位 齋藤 雄悟 (同志社大学/かんとりーはーばー)



レディース

優勝 新嶋 莉奈 (エリエール)

第2位 小嶺 恵美 (fsエンジニアリング/エアタイトウエットスーツ)

第3位 山辺美希 ((株)サガミ)

